

# 臨床研究

## 「自己皮下脂肪組織由来細胞移植による乳房再建法の検討」

をおえて

### ～結果と今後の課題～

鳥取大学医学部附属病院は、2011年10月に厚生労働省が定める「ヒト幹細胞を用いた臨床研究に関する指針」の承認を受け、2012年9月より、自家組織由来脂肪幹細胞による乳房温存術後の乳房変形に対する乳房再建法の臨床研究を開始しました。

対象者5名が術後1年経過し、安全性評価と効果の評価結果を厚生労働省へ報告書を提出しました。

これらの結果と経験を踏まえ、脂肪幹細胞による乳房再建法の今後の課題についてお話しします。

**日時**▶ 平成26年6月23日(月) 19:00～

**場所**▶ 第二中央診療棟2階 キャンサーボード

**講師**▶ 次世代高度医療推進センター/  
形成外科 助教 陶山 淑子



主 催: 文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」  
次世代高度医療推進センター

お問合せ先: 0859-38-6745 (内線)6745

E-Mail: [ngmc@med.tottori-u.ac.jp](mailto:ngmc@med.tottori-u.ac.jp)